

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考			
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	達成度	実績数値	指標	達成度	実績数値		総合評価	実施評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当初商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	巡回指導 延指導件数440件（非会員7件） 実企業数133企業（非会員4企業） 窓口指導 延指導件数487件（非会員18件） 実企業数173企業（非会員11企業） 創業指導 延指導件数16件（非会員5件） 実企業数7企業（非会員2企業） 課題解決20件	小規模事業者	目標① 巡回窓口指導延件数 (達成度 168.4 %)			目標② 課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			企業の良き相談相手として企業の経営改善及び施策普及の支援ができた。特に小規模事業者に対しての巡回・窓口相談指導に努めた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				A	A	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				560	実績数値	943	目標数値	20	実績数値	20		A	A		現行どおり	現行どおり		
記帳継続指導	小規模事業者を対象として正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化並びに計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数(企業数) 60人 ・指導延日数 391日 ・指導延回数 876回 源泉所得税納期特例者に対する半期源泉指導(7月) 年末調整指導(1月)、所得税・消費税申告指導(2~3月)	小規模事業者	目標① 記帳指導事業所数 (達成度 101.7 %)			目標② (達成度 %)			指導対象者の税務知識の向上。記帳方法の適正化による経理能力と経営者の経営把握能力の向上。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				A	A	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				59	実績数値	60	目標数値		実績数値			A	A		現行どおり	現行どおり		
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識の習得を促し、時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団 経営一般1回 4名 情報化1回 5名 税務2回 22名 合計4回 31名 個別 経営一般5回 6名 労働3回 26名 税務7回 32名 合計15回 64名	小規模事業者	目標① 出席者数 (達成度 63.3 %)			目標② (達成度 %)			講習会の開催により事業運営に必要な知識を得ることができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				B	A	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				150	実績数値	95	目標数値		実績数値			C	A		現行どおり	現行どおり		
若手後継者等育成事業	地域の小規模事業者において継続的な事業展開を図るために必要な講習会を開催し、また地域のリーダーとしての自覚と意欲の高揚を図るための活動を行う。	若手経営者、後継者セミナー ・「広告戦略セミナー」1回 4名 ・「相続セミナー」1回 11名 ・青年部全国大会 3名 ・女性部全国大会 3名 ・女性部先進地視察研修3名	若手経営者・後継者	目標① 出席者人数 (達成度 82.8 %)			目標② (達成度 %)			講師より資料をもとに講義を受け、今後の事業活動の円滑な運営に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				B	A	上げる	上げる											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				29	実績数値	24	目標数値		実績数値			B	A		現行どおり	現行どおり		
祭典事業	各種のお祭り・祭典等を開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	コロナ禍のため中止	地域事業所の事業主・従業員、地域住民	目標① 延来場者数 (達成度 — %)			目標② (達成度 %)			コロナ禍のため中止	総合評価 —	実施評価 —	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				—	—	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				4,000	実績数値	—	目標数値		実績数値			—	—	新型コロナウィルス感染症による中止のため評価なし	次回で48回目の開催となり、住民等に楽しめる祭りである。町外からの参加もあり、町内商業にも良い効果があると思われる。多くの参加を得たい。			
地域産業活性化事業	地域経済の振興を目的として、酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おろちを企画し、平成20年から販売している。この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行ってきた。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セット商品として商品販売、通信販売を増やし地域経済活性化並びに「さくらのお大口町」をPRしていく。	大口酒浪漫（酒粕ブッセ）桜ロサブレ、さくらあられ、さくらジェラート年間売上401,940円/1店舗及び「まるっとあいち」出店。	小規模事業者	目標① 売上金額 (達成度 114.6 %)			目標② (達成度 %)			お酒については、販売を待つお客もほど好評を博し、顧客作りに貢献できた。ブッセ、桜ロサブレについては、町外へのお土産に利用してくれる人が増えてきている。さくらあられジェラートについても夏まつりの景品に出し、少しずつ町内での認知度を高めている。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				A	A	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				350,000	実績数値	401,940	目標数値		実績数値			A	A		現行どおり	現行どおり		
情報化推進事業	地域商工業の発展に有益な情報の収集、取得及び提供を行い、商工業の活性化に寄与する。	商工会ホームページの運営管理、及び新ページの追加等。年に2度発行する「広報おろち」の編集・発行を行い、事業者の紹介や情報の提供を行った。 48事業所掲載	地域商工業者（小規模事業者含む）	目標① 事業所情報掲載事業者数 (達成度 98.0 %)			目標② (達成度 %)			地域商工業者の情報化の進展及び、地域特産物等の情報発信により企業の発展に寄与した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②
				B	A	現行どおり	現行どおり											
				目標達成度	必要性	実施方法①	実施方法②											
				49	実績数値	48	目標数値		実績数値			B	A		現行どおり	現行どおり		

一部○

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考						
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	A	事業実施評価の	A B C D 評価			今後の展開・改善点等				
				指標	達成度	数値	指標	達成度	数値					自己評価		満足度	補足	目標①	目標②		
経営強化事業	プレミアム商品券発行事業、地区別懇談会、異業種交流会、企業交流会の場等を提供し、各企業の経営強化、ビジネスチャンスの創出を図り地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	プレミアム商品券参加店146店 地区別懇談会 59事業所 賀詞交歓会 コロナ禍のため中止	地域商工業者（小規模事業者含む）	指標	参加事業者数 (達成度 102.5%)			指標	参加企業 (達成度 %)			地区別懇談会等の場を通じてビジネスチャンスの創出につながった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	令和5年度は、地区別懇談会ではなく、会員懇談会を開催する予定のため目標は現状維持とする。
				目標数値	200	実績数値	205	目標数値		実績数値						A	A		現行どおり		
																A	A		現行どおり		
雇用促進事業	創業を考えている予定者、事業主・従業員の能力開発、地域の製造事業者を支える優良な技術者の確保を目的として、創業経営塾を始めとする各種事業を行う。	創業経営塾参加者 5名 優良従業員表彰事業 従業員 24名 大口キッズものづくり講座 25名 就職フェア 参加企業21企業	創業予定者 小規模事業者 その従業員 町内小学生	指標	参加者数 (達成度 77.1%)			指標	参加企業 (達成度 140.0%)			従業員の能力開発及び従業員の勤務への貢献に対しての表彰を行うことにより、従業員の継続雇用・企業の発展に寄与した。また、ものづくりのPR、創業予定者の経営知識の取得補助につながった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業の予定は、昨年度同様とする。PR方法の工夫をし、多くの人に周知する。経営塾は岩倉市、扶桑町商工会、江南商工会議所、愛知銀行大口支店も協力する。
				目標数値	70	実績数値	54	目標数値	15	実績数値	21					A	A		現行どおり	現行どおり	
																A	A		現行どおり	現行どおり	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することを目的とする。	事業の開催回数・参加者 青年部 40回 267人 女性部 27回 226人	青年部員 女性部員	指標	事業出席者数 (達成度 136.9%)			指標	参加企業 (達成度 %)			青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することができた。また次期経営者、経営者の妻及び従業員として事業経営の知識を深めることができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	青年部・女性部事業は回数・出席人数とも現行どおりとして今後とも出席者の数で効果を見ていく。
				目標数値	360	実績数値	493	目標数値		実績数値						A	A		現行どおり		
																A	A		現行どおり		
部会・委員会事業	小規模企業振興委員会活動等を行い、参加企業及び地域商工業者の発展に資することを目的とする。	組織強化委員会 2回 6人 事業推進委員会 2回 10人 小規模企業振興委員会 1回 3人	各委員会等所属事業者	指標	参加者数 (達成度 38.0%)			指標	参加企業 (達成度 %)			各種委員活動等を通じ、地域の商工業者の細やかな情報収集と、国県町等の施策普及及び商工会活動のより一層の周知を図ることができた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	9名の小規模企業振興委員をお願いし、地区の情報収集や施策普及に協力いただいている。また、事業推進委員会等を設置して活動を行っている。
				目標数値	50	実績数値	19	目標数値		実績数値						B	A		現行どおり		
																D	A		現行どおり		
福利厚生事業	小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することを目的とする。	健康診断 265人 ハイキング事業参加者数 14名 各種共済事業 加入者 527名 御園座観劇 参加者 35名 伏見稲荷参拝 参加者 13名	会員企業の事業主・専従者・従業員	指標	参加者数 (達成度 86.1%)			指標	参加企業 (達成度 %)			小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施する。巡回・窓口対応時に積極的に声を掛けを行い、参加者数を増やしていきたい。
				目標数値	380	実績数値	327	目標数値		実績数値						B	A		上げる		
																B	A		現行どおり		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	49件の委託事業所の年度更新手続きや労働保険各種届出を適正に行なった。	労働保険適用対象の中小企業	指標	委託事業所数 (達成度 106.5%)			指標	参加企業 (達成度 %)			各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることができた。また従業員の社会保障の整備にもつながり、労使双方に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	実績は目標数値を上回っているが、一方従業員が不在となり労働保険を廃止する事業所が複数見込まれるため、現行どおりとする。
				目標数値	46	実績数値	49	目標数値		実績数値						A	A		現行どおり		
																A	A		現行どおり		
税務関係団体指導事業	青色申告会・法人会事業等の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体・地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	小牧法人会大口支部委員会、交流会 9回 120人 小牧税務署管内青色申告会大口連絡協議会委員会、交流会 7回 40人	地域商工業者	指標	出席者人数 (達成度 61.5%)			指標	参加企業 (達成度 %)			国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより地域の商工業の発展につながった。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施し、今後とも会の活動をより一層活発なものにするべく協力していく。
				目標数値	260	実績数値	160	目標数値		実績数値						B	A		現行どおり		
																C	A		現行どおり		

